



けやきの子

上山市立南小学校
令和7年度学校だより
第14号

令和7年10月17日

発行：校長 吉田健志

強く 高く 美しく めざせ けやきの子ども

けやきの日 縦割り遠足 10/10

6年生の企画による今年の「けやきの日」は、縦割り遠足でした。何をするにしても、6年生が、学校から行ける範囲の公園（市民公園・月岡公園・河崎公園・金生公園・かえで公園・みずき公園・さくら公園の中からいくつか選び、安全に時間内に帰ってくることにできるようにルートを決めました。前日に縦割り班で確認して、当日を迎えました。



晴れの特異日である10/10のけやきの日、見事に晴れました。学園広場で「みんなでポーズを決めて、ベストショットを撮ろう！」の第1ミッションをクリアして、いよいよ出発です。

それぞれの公園では、「何を表しているのでしょうか？ジェスチャーゲーム」や「以心伝心！心は一つゲーム」、「ほどけ！人間知恵の輪」など様々なミッションをクリアしたり、お菓子を食べながら休憩したりして5km前後のコースを歩き通しました。わがままな低学年に手を焼いて苦労する高学年の姿もありましたが、閉会式後も班ごとにお弁当を食べ、けやきの日を十分に楽しみました。

当日の写真と、6年生・5年生の振り返りをご覧ください。

【振り返りの内容】

- ①「けやきの日」当日、「どんなことをがんばったか・どんなことが課題だったか・けやきの日を通してどんな力がついたのか」などくわしく書きましょう。
- ②明日からの学校生活や、学年としての取り組み（総合・南小祭・次の学年に向けての活動、など）に向けて、今回つけた力をいかして、「何をすべきか・何をしたいか・これからどんなことをしていくかなど」をできるだけくわしく書きましょう。

6年

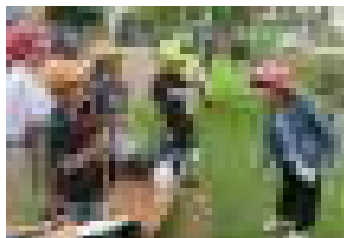
①けやきの日、ピクニックをして、たてわり班のみんなと協力してミッションをクリアしました。たてわり班のみんなと仲が良くなったと思います。みんなの名前も覚えられました。けやきの日、ピクニックをして良かったなと思いました。けやきの日をしてついた力は、コミュニケーション力がついたと思いました。最初は話せなかった人にも話せたので、力がついたと思いました。がんばったことは、班のみんなと一緒に5kmを歩いたことです。低学年もみんなのペースにあわせていたので、がんばっていたと思います。けがなく安全に楽しくピクニックできたところが、がんばったところです。めあても達成できていたので良かったです。

②学校生活では、総合でもチームで意見を出したり考えたりする時に、けやきの日でついたコミュニケーション力を使いたいと思います。次の学年に向けて6年生らしいことをしたいと思います。学校生活や放課後の生活などで6年生らしいところを見せられるようにがんばりたいと思います。来年5年生は6年生になるので、安心して6年生になれるように、5年生のお手本になるようにがんばりたいと思います。6年生はあと半年しかないので、楽しく授業したり遊んだりして、最高の6年生生活にしたいと思います。

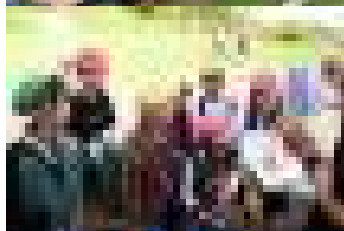


6年

①ぼくたちの班のめあては、安全に楽しく遠足に行こうというめあてでした。始まる前は、みんなのことをしっかり見れるかな、楽しむことができるかなと不安だったけれど、みんなをまとめることをがんばりました。なるべく一人になる人がいないようにしようと、その子と話して話題を持ちかけて、話題を深める力がついたと思いました。そして、時間通りに南小にゴールするために、何時何分にここを出たら間に合うかなと、時間を見る力がついたと思います。



②ぼくは、これからの学校生活で、けやきの日でついた「時間を見る力」「みんなをまとめる力」「だれとでも話して話題を深める力」を使って、修学旅行や、日々の授業などで今よりも積極的に話題や問いをもっと深めていきたいです。そして、何分までに〇〇集合とかの時には、時計を見ていきたいです。たとえば集会ホール8時20分集合だったら、今は何分だから何分に出れば間に合うとか、けやきの日でついた時間を見て行動する力で時間に余裕を持っていけるように、これからの学校生活でしていきたいです。



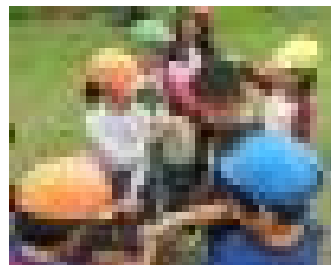
5年

①私は、けやきの日を通して、たてわり班の友達と仲良くおしゃべりできる力がつきました。ゴミ拾いや地域の人たちへのあいさつ、そして、「足がつかれたー。」とか「お菓子食べたーい。」と低

学年に言われて、班のみんなで「がんばろう。」や「もう少しだよ。」と言ってがんばることができました。おかげで、1年生と2年生にすごく好かれました。けやき縦割り遠足を通し、1～6年生と仲良くなれてうれしかったです。1年生から「お姉ちゃん遊ば。」って言われて「うん。」って言いましたが、自分の中では、ちょっと前まで私がそのセリフを言う側だったのに、いつの間にか言われる側になったんだなとしみじみ思いました。1年生～6年生のみんなでけやきの日を楽しい縦割り遠足にできてよかったし、何よりみんなと仲良くできてよかったです。

②私は、この仲良くする力を生かして、南小祭をがんばろうと思いました。

まだ何も練習していませんが、南小祭で思いっきり「クローバー学年はとても仲が良いんだよ」と表現したり、「みんなと仲良くなりたいと思っているんだよ」ということを表現したり…そういう思いがいろいろ出てきます。1年生のみんなは、まだこの学校の友達と仲良くなれていない子達もいるかもしれないから、仲良くする力を生かして、友達になったり親近感をもったりしてほしいなと思っています。私も小さい時は、年上の人がかわく見えたりした時が何度かありました。私は、そんな思いをだれにも（特に1、2年生）させたくありません。だから、みんなに見てもらえる南小祭で、この気持ちをうまく表現できたらなあと思っています。そうしたら、よりこの学校がまとまったように見えてくるかもしれません。「仲良くする力」をいかした南小祭での表現。その一歩で、明るい南小がもっともっと明るくぐしやすい南小になればなあと思います。



5年

①どんなことをがんばったかということ、下の学年の危ないところは注意してあげたり一緒に手をつないだりして協力してがんばりました。どんなことが課題かということ、下の学年のサポートをしたりごみがないかチェックしたりするところが課題でした。どんな力がついたかということ、1～4年生のお手本になるように5年生らしい行動、発言をすることです。1年～4年のことをそばで見守る力、優しく接する力など、5年生の立場で5年生らしい行動をする力がつきました。

あと、自分は、1～4年生のお世話などをしないといけない立場だし、6年生のサポートをしないといけないというのを実感しました。それから、6年生は、1年生のサポートをしていたり手をつないだりしていたので、クローバー学年も来年6年生になるので、6年生のような行動を取らないといけないと思いました。みんなで協力して楽しく安全にできたのでよかったなと思いました。

②〈何をすべきか〉私は、5年生らしい行動、発言をすべきだと思います。理由は、自分は行動を人から言われてやることが多く、それでは自分も困るから、失敗しても自分からやることができるように気をつけたいです。〈何をしたいか〉わたしは、人に優しくしたいです。理由は、人に優しくすると仲良くなれるし、信頼が持てるからです。人に優しくするのは大切だし、雑に扱うと人にいやな思いをさせてしまったりして、いじめに発展してしまうからです。〈これからどんなことをしていくか〉みんなと協力するって大切なんだなあと改めて思いました。けやきの日、1～6年まで一つの思い出になったと思うので、それを南小祭や総合に向けてがんばりたいです。けやきの日以外でも、たてわり掃除や縦割り遊びがあるので、一つでも多く学べた「協力」をこれからの生活で生かしたいです。南小祭では、



一人一人が協力して、自分から何事にもチャレンジして、「ホップ、ステップ、ジャンプ」ができるようにしたいです。それから、実行委員がやってくれたので、すごく考えてくれたなと思いました。クローバー学年もできるようになりたいです。

実行委員だけでなく全員がリーダーとなってがんばった「だいち学年」、そしてその姿から学ぶ来年度リーダーの「クローバー学年」。振り返りから、一人一人が成長している様子が見られます。こうやって、「自分たちで学校生活を創る」伝統が受け継がれるのですね。